

視点
04

国道347号を活かした 活力あるまち

市特産品や市内企業のPRを行い活力あるまちづくりを進めます。ツールド347や徳良湖スノーランドなど国道347号を活かしたイベントを開催します。



プレミアム商品券販売には長蛇の列

産業・商業の振興に向けて

- ◆市特産品のPR活動…53万円（農林課）
- ◆尾花沢産牛振興協議会負担金…1,000万円（農林課）
- ◆プレミアム商品券発行事業…500万円（商工観光課）
 - ・1万円で1万1,500円分の買い物ができる商品券を発行
- ◆商業店舗活性化事業…100万円（商工観光課）
 - ・新規出店や既存店舗リニューアル、空き店舗の活用を支援



尾花沢ならではのスノーランド

にぎわいのあるまちへ

- ◆車両ラッピング観光PR事業…420万円（商工観光課）
 - ・運送トラックや仙台市営バスをラッピングし観光PRを図る
- ◆ツール・ド・347を開催…10万円（商工観光課）
 - ・宮城県加美町と共同で国道347号鍋越峠を駆け抜ける自転車イベントを開催
- ◆徳良湖スノーランドの開設…200万円（商工観光課）
 - ・親雪の取り組みとして雪の遊園地を開設し、宮城県からの誘客も促進



取引先拡大につながる企業セミナー

市内企業力の強化と企業誘致

- ◆企業振興対策専門員を配置…409万円（商工観光課）
 - ・企業に寄り添った施策を進めるため、民間企業に詳しい企業対策専門員を配置
- ◆企業誘致活動…170万円（商工観光課）
 - ・市内への受注拡大と誘致を目指す、本市単独の企業セミナーを宮城県内で開催
- ◆市内企業PR事業…20万円（商工観光課）
 - ・受注拡大を目指すため、市内企業の技術力をアピールするガイドブックを製作
- ◆新規学卒者採用予定企業PR事業…26万円（商工観光課）
 - ・地元就職を促す新規学卒者採用予定企業を掲載したガイドブックを製作し、高校3年生がいる全世帯に配布し働き手確保

視点
03

雪に強く安心安全に 暮らせるまち

防災行政無線や消防資機材の機能強化で市民生活の安全安心を守ります。危険な状態にある空き家の撤去を促進します。



救急消防車両を更新し安心安全を守る

市民の安全安心を守ります

- ◆防災行政無線増設等…3,740万円（総務課）
 - ・防災行政無線のスピーカーを増設し、災害情報の伝達体制を強化
- ◆不良住宅の除却促進…300万円（建設課）
 - ・危険な状態にある空き家の解体に対する補助金を交付
- ◆救急自動車整備事業…4,513万円（消防本部）
- ◆消防団軽積載車購入事業…1,823万円（消防本部）
 - ・小型動力ポンプ付軽積載車を3台導入
- ◆ポンプ車庫設置事業…1,200万円（消防本部）
 - ・消防団の再編成により配備する小型ポンプ付軽積載車を格納



中刈地区の一斉除排雪

雪対策をすすめます

- ◆除排雪経費…3億円（建設課）
- ◆除雪機械購入事業…7,900万円（建設課）
 - ・除雪車を2台購入し除雪体制を充実
- ◆除雪情報提供システム（GPS）運用事業…498万円（建設課）
 - ・除雪の見える化を図り、より効果的にきめ細かな除雪を行う
- ◆地域一斉除排雪推進事業…60万円（建設課）
 - ・地域住民共助による一斉除排雪作業への補助



耐震改修工事が行われる市体育館

社会資本の整備・維持で安心を

- ◆社会資本整備総合交付金事業…1億3,430万円（建設課）
 - ・流雪溝整備、舗装補修、橋梁・市営住宅の長寿命化
- ◆道路新設改良事業（単独）…1億8,701万円（建設課）
 - ・雪国に必要な流雪溝や道路改良、設計など
- ◆市道補修工事…5,400万円（建設課）
 - ・舗装補修やライン工事など多くの要望に対応
- ◆市体育館耐震改修事業…2億897万円（社会教育課）
 - ・耐震補強、外壁改修、LED化など